

4月12日（日）グランプリ in 大分開催にあたって

公益財団法人日本ダンススポーツ連盟
競技本部長 山口 剛
九州ブロック運営委員長 坂本 省一
大分県ダンススポーツ連盟会長 藍沢 寛一

現在、新型コロナウイルスによる感染拡大防止を図るため様々な対策や指示・方針が行われているところですが、本大会は、感染拡大防止のため下記のとおり準備を進めております。

選手の皆様にはご心配やご不便をおかけするところではありますが、大会スタッフ一同できる限りの対応をもって選手の皆様をお迎えしたく準備を進めておりますので何卒ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

<感染防止のために対処処置>

- ① 一般観客は入場をお断りします。（無観客競技会となります）
- ② 大会役員はマスク着用し人数も最小限に留めます。
- ③ グランプリラテン準決勝、決勝で予定しておりました、絶対評価審判方式は実施せず、通常の採点方式で行います。
- ④ 会場では以下の対応を致します。
 - 1) 体育館自動ドア（開放・1階と2階）には、体育館側が「アルコール消毒ボトル」を設置します。
 - 2) 体育館自動ドア（開放・1階と2階）の、真反対に位置する非常口（2か所）を開放します。
また、床下換気扇を常時運転していますので、外の空気が全体に流入します。
 - 3) 競技場入口（1カ所）には、JDSF安全セットの超音波噴霧器2台・次亜塩素酸ポンプボトル1本を使用します。赤外線温度計1個を使用して、一人ひとり検温し、
37.5度以上の選手へは、返金の上お帰り戴きます。
 - 4) 安全キットの電動噴霧器は、控室や選手待機場待機のイスなどに定期的に噴霧します。
また、出番待機所に現地調達「アルコール消毒ボトル1本」を設置します。
 - 5) 安全キットの「アルコール除菌シート1個」と「次亜塩素酸ポンプボトル1本」を、
審判、本部役員らの控室に設置します。
 - 6) トイレは男女共、それぞれ南北2か所にあります。
安全キットの「次亜塩素酸ポンプボトル2本」と現地調達「薬用ソープ4本」を設置します。
 - 7) 手すり、エレベーターボタン、トイレドアノブへは、現地調達「アルコール除菌シート3個」を使用します。その際、安全キットの「手袋」を着用します。
 - 8) 選手控室は121組242人に対して、 $50\text{m} \times 38\text{m} = 1900\text{m}^2$ ですので、
1組あたり 15m^2 となり、濃厚接触は避けられています。

- 9) フロア入退場は、一方通行にします。また、待機所は25m×16mの広さがあります。
- 10) 当日、選手へ「感染防止の協力チラシ」を配布します。
スタッフには、前日にレクチャーします。
- 11) 現地調達のマスク100枚を準備しています。
万が一、マスクをしていない者へは、有料で購入して頂きます。
- 12) 感染防止の「啓発チラシ」を各所に張り出します。
- 13) 無観客試合ですので、オナーダンスは無し、表彰式は簡略化して写真撮影のみとします。
- 14) ダンス業者の出店は、今回は遠慮して戴きます。

<競技会を中止とする場合>

- ① 会場が使用禁止になった場合
- ② 国または県の緊急事態宣言などにより社会的な活動がすべて中止や禁止になった場合③ 地域状況により中止を判断せざるを得なくなった場合

選手の皆様のご期待に応えるべく、最善の努力を行って準備を進めています。なお、やむなく開催を中止とした場合にはエントリー料をご返金致します。

以 上